

# 震災時に地域の皆さんが活用できる消火資器材「スタンドパイプ」って何？



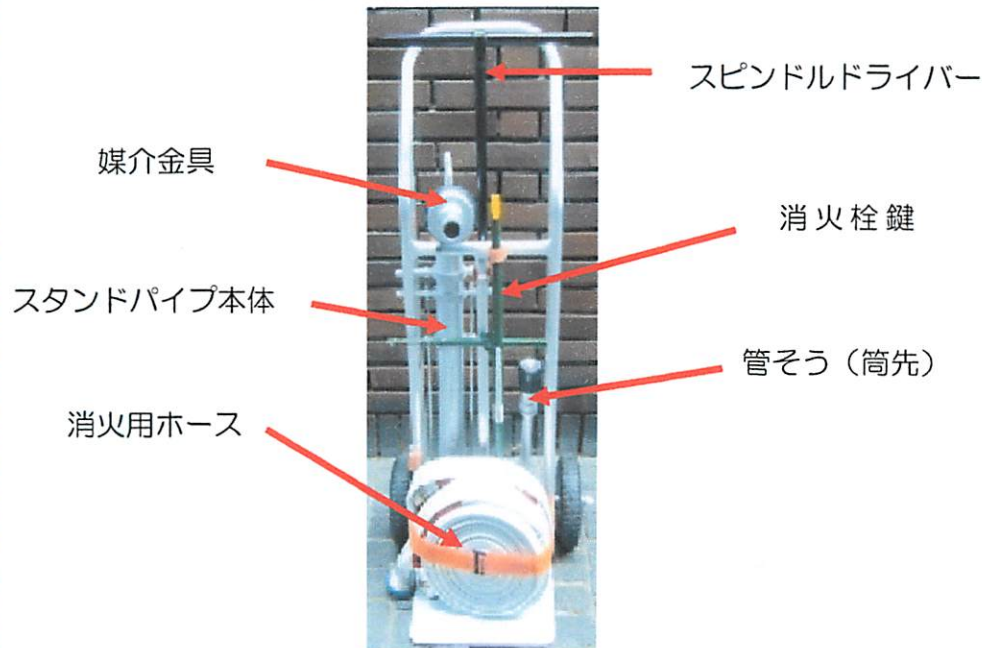
首都直下地震など、大規模な地震が発生した場合、消防隊や消防団が全ての火災に対応できないことが考えられます。災害による被害を最小限に抑えるためには、地域の皆さんの活動が不可欠です。

このことから、平成25年2月に、江東区より、深川地区81の町会にスタンドパイプが配布されました。

スタンドパイプは、消火栓に差し込み、ホースを結合することで、毎分100リットル以上の放水が可能です。また、軽量で操作も簡単、消防車が進入できない道路幅の狭い場所でも、消火活動ができます。是非、スタンドパイプの使い方を覚えてください。

深川消防団、深川消防署では、スタンドパイプの取扱訓練指導を積極的に行っています。訓練を希望される町会は、お気軽にお問合せください。

## 【スタンドパイプ各部の名称】



※ スタンドパイプ本体の高さ800mm

※ 消火用ホースは1本40mm×20mで、4本が配置されています

## 【操作手順】

①



消火栓鍵を差し込み、消火栓蓋を開放します。  
蓋が倒れて、足を挟み込まないように注意します。

②



スタンドパイプを結合します。  
結合したら、一度上方へ引っ張り、確実に接続されているか確認します。

③



スタンドパイプにホースを結合し、次にホースとホースを結合します。  
「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込みます。

④



放水を開始します。  
管そう（筒先）は、目標に向け、しっかり保持しましょう。

スタンドパイプ取扱など、防災訓練のお問合せは…

深川消防団本部・深川消防署（防災安全係）

TEL 03(3642)0119 FAX 03(3641)4422